

# 平成31年度事業報告

社会福祉法人 和松会

## 1. 役員会等の開催状況

### (1) 監事監査等

令和元年5月28日・法人監事による平成30年度事業全般及び決算の監査

令和元年11月7日・静岡県による法人指導監査

令和元年11月25日・法人監事による平成31年度事業全般の中間監査実施

### (2) 令和元年6月1日 理事会：会場ぴの ほーぷ

#### 《議案》

- ・平成30年度事業報告及び決算について  
社会福祉充実残額について  
法人監事による監査結果報告
- ・経理規程の改正
- ・評議員の補欠選任について
- ・定時評議員会の開催日程及び議事内容について

#### 〈報告事項〉

- ・ぴの ほーぷの給食外部委託契約について
- ・理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告

### (3) 令和元年6月22日 評議員会：会場ぴの ほーぷ

#### 《議案》

- ・平成30年度事業報告、決算及び財産目録の承認  
社会福祉充実残額について  
法人監事による監査結果報告
- ・理事・監事の選任について

#### 〈報告事項〉

- ・評議員選任委員会実施報告

### (4) 令和元年6月22日 理事会：会場ぴの ほーぷ

#### 《議案》

- ・理事長の選任
- ・業務執行理事の選任
- ・資格取得支援規程の制定

### (5) 令和元年12月7日 理事会：会場まいど童夢

#### 《議案》

- ・和松会障がい者デイサービスセンター日中一時支援事業の開始について
- ・平成31年度法人及び施設会計第一次補正予算について
- ・各施設の給食外部委託契約について

#### 〈報告事項〉

- ・平成31年度法人及び各施設の運営状況（中間報告）

- ・理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告
- ・県・法人指導監査について
- ・監事による中間監査報告

(6) 令和2年3月28日 理事会：会場まいど童夢

《議案》

- ・平成31年度法人及び施設会計第2次補正予算について
- ・令和2年度事業計画（案）並びに当初予算（案）について
- ・令和2年度嘱託医師との委託契約について
- ・令和2年度各施設の給食外部委託契約について
- ・拠点区分間会計の借入並びに貸付について
- ・苦情解決第三者委員の選任について
- ・規程の改正・制定について  
就業規則・臨時職員就業規則・給与規程・評議員報酬規程・法人役員等旅費規程・役員報酬規程・経理規程の改正  
小口現金取扱規程の制定

〈報告事項〉

- ・県指導監査の結果報告
- ・理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告

## 2. 事業の状況

社会福祉法が改正施行され3年が経過しました。社会福祉法人は経営組織のガバナンスの強化、財務規律の強化、事業運営の透明性の向上、地域における公益的な取組を実施する責務が強く求められるようになり、当法人も改正に対応し、経営の体制を改める努力を継続しております。

また、当法人では老人福祉事業、介護保険事業、障害福祉サービス等事業に対し、各拠点がそれぞれの特色を活かし堅実な運営と地域福祉の充実に努めました。他、相談支援事業・配食サービス・移送サービス事業や和松園、松風苑での生きがい講座・いきいきサロンを通じた介護予防活動等の公益的な事業へ積極的に取り組んでいます。

経営面では収入の減少が見られる部門もあり、今後はより経費節減に努め、適切な収益を確保し、堅固な財務体質を求めてまいります。

施設面では柵草地区の施設におきましては建物・機械設備の老朽化が進んでおり、今後の和松会全体の大きな課題です。施設整備は利用者の安全安心と居心地の良い住環境の確保のための必須な事業です。

福祉業界の人手不足は大変深刻で、施設運営と法人経営に影響を与えてきています。残念ですが、当法人では新卒の入職者は2年連続のゼロでした。引き続き、人材の確保と人材を定着させるために、働き方改革に真摯に取り組んでいきます。

和松会はコンプライアンスを遵守し、職員にとって働きやすい環境づくり、働きがいのある職場づくり、誰もが幸せになる経営に努め、利用者には「この施設にいて良かった」、職員には「この施設で働いていて良かった」、地域の皆様から「この施設があって良かった」と思ってもらえる法人を目指してまいります。

### 3. 法人の借入金の償還状況

和松会各施設建設の借入金の償還については、事業収入及び償還補助金にて順調に返済しています。

平成31年度の元金償還額は17,444千円となりました。

期首借入金残高	171,344千円
期中借入額	0千円
期中元金返済額	17,444千円
期末借入金残高	153,900千円
(内1年以内返済予定額)	(17,444千円)

### 4. 地域（福祉）交流活動の実施状況

#### (1) 地域・在宅福祉活動の推進

法人内各施設の短期入所事業や、日中一時支援、外出支援サービス、移送サービス事業・配食サービスや和松園・まいど童夢事業「生きがい講座・喫茶」・菊川市包括支援センターのランチ事業である高齢者総合相談支援や障害者相談支援を積極的に展開して地域支援活動を行いました。

#### (2) 長寿安楽地蔵尊大祭の開催

本年の「長寿安楽地蔵尊大祭」と「和松会夏祭り」は天候に恵まれ令和元年8月25日（日）に予定通り開催しました。

長寿安楽地蔵尊大祭は小笠青僧会の皆様のご協力により、地域の安全と和松会関係者の長寿と安楽の祈願を致しました。

また、夏祭りには地域の皆様も多数参加され、職員、利用者と共に楽しい時間を過ごすことが出来ました。

#### (3) 福祉教育活動の推進

菊川市内の幼保園、小学校、中学校や近隣高校の体験学習の場として、また、大学関係及び専門学校の介護実習の場としても施設を開放しております。又、近隣の小中学校・高等学校を対象とし、県社協人材センター事業の「福祉の仕事魅力発見セミナー」へ職員を派遣し、福祉教育活動に取り組みました。

### 5. 総合防災訓練の実施

施設毎に毎月防災訓練を実施しておりますが、和松会全体として総合的に実施した訓練等は次の通りです。

#### (1) 平成31年4月19日 午後7時より

松秀園地域非常救護班（高橋口地区）と和松会との連絡会議

#### (2) 令和元年5月24日 午後7時より

棚草・三協町内会非常救護班と和松会との連絡会議を行いました。

当日は、それぞれ平成31年度の防災計画・非常通報システムの説明や車椅子等による搬出実技講習を実施致しました。

#### (3) 令和元年7月26日 午後7時より

平成31年度の和松会合同夜間防災訓練を松寿園洗濯場から出火したこと

を想定した夜間非常通報・出動・避難誘導訓練を菊川市消防署員の立ち会いの下、棚草・三協地区非常救護班と和松会全職員の参加による訓練を実施致しました。

(4) 令和2年1月29日

防災教育訓練として、原子力災害対策施設整備により設置された放射能防護設備の稼働訓練を全職員対象に実施致しました。

#### 6. 苦情解決第三者委員

苦情解決第三者委員に2名を選任し、毎月第3水曜日の苦情解決委員会に出席していただいております。平成31年度の苦情及び相談の件数は法人全体で3件あり、共に清松園でしたが苦情解決委員会におきまして内容を検討し、苦情内容等についての情報を各園が共有し再発防止に努めました。尚、苦情案件の対応につきましては全て解決済みであります。